

# 夢（ゆめ）

文責 校長 池田 新

－ 自立の精神に満ちた豊かな人間力の育成 －

## 1 生徒総会で、更なる素晴らしい川登中をめざして話し合いました

6月1日（月）に、今年度の生徒会活動の方針について本部と各委員会から提案がなされ、会員で練り上げる話し合いが行われました。

提案内容には、

「川登中を楽しくて通いたい学校にしたい！」という意欲が表れており、会員からも実践による実現に向けた具体的な取組方法を確認するための質問、実現に向けた具体的方策のアイデアなどが出されていました。

社会で求められる「自治力」の基盤が確立しており、今後の自浄作用による多種多様な活動により、学校生活向上の期待感を抱きました。



【本部】は【全員が笑顔で楽しく過ごせる学校】にするために、「挨拶運動」「集会時の整然とした整列」「漢字、自学・Bノートの提出率向上」「花いっぱい運動」「平和・人権集会」など、基本的な生活習慣の確立を重視した内容を提示していました。

【総務委員会】は【『生徒会あいことば』を意識した学校生活】にするために、「生徒会あいことばの唱和」「整理整頓」「学習態度（2分前着席・授業への集中）の向上」「人権集会」など、判断力や主体性の育成と向上の意識を高めて実践力につなげる内容を提示していました。

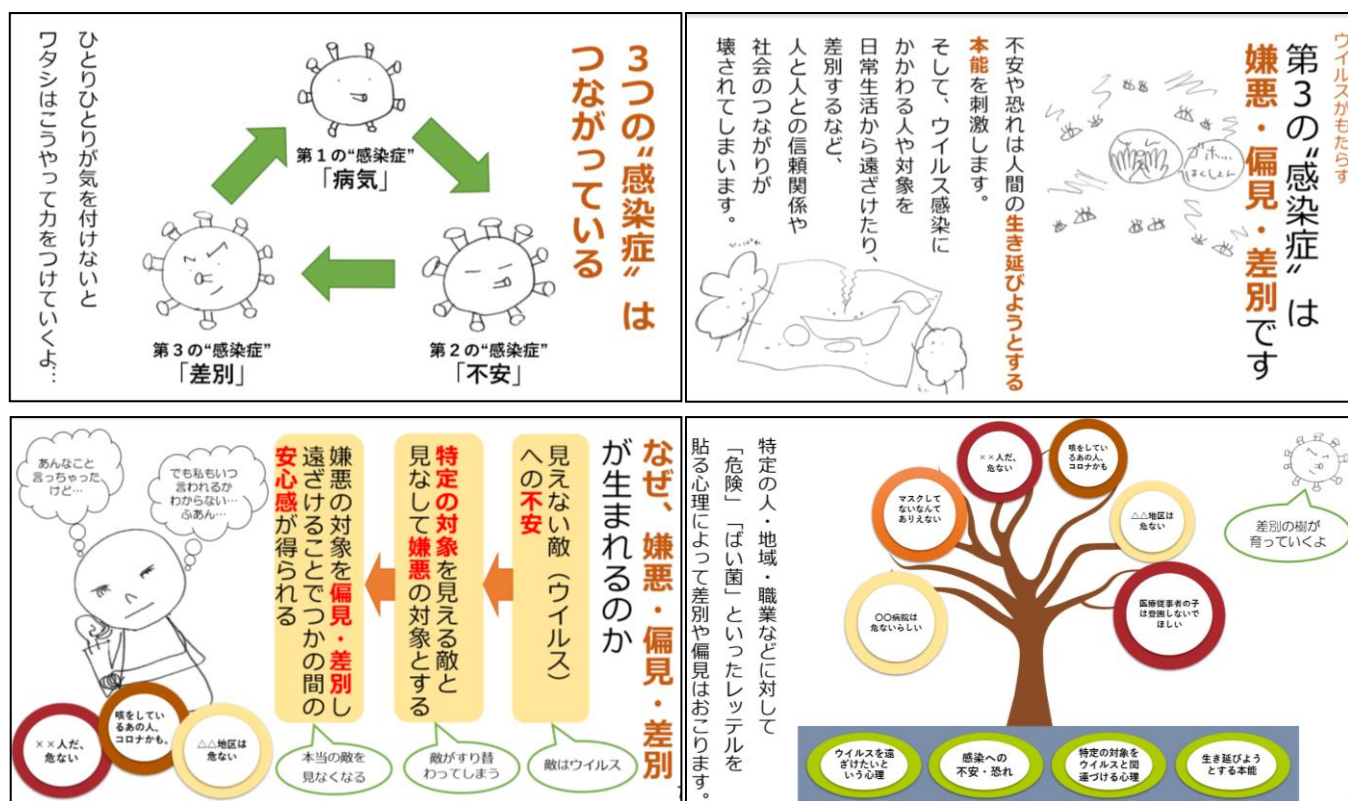
【生活委員会】は【落ち着いた学校生活の環境をつくる】ために、「正しい身なり」「校舎内外の美化」「交通ルールの遵守」「清掃の強化（無言掃除などの徹底）」「花いっぱい運動」など、落ち着いた気持ちになるための場所的・心情面の両面を整える内容を提示していました。

【文化委員会】は【授業や学習に集中して取り組める学校】ために、「2分前着席の徹底」「定期テストに向けた雰囲気向上」「学習成果発表会の充実」「自学ノートの工夫と充実の強化」「図書室の利活用向上」など、学習・文化・芸術面への意識向上を重点として提案していました。

【保健委員会】は【健康の自己管理や体力向上で学校生活を元気に過ごす】ために、「毎日の健康観察」「食育とマナー」「フッ素洗口での虫歯予防」「熱中症・感染症対策」など、健康な身体づくりや感染症対策を日常生活から身に付ける重要性と具体的な手立てを提案していました。

今年度の生徒会スローガン「川中P R I D E ～ 善力・前力・全力 ～ 高い志（P R I D E）を持ち、川登中学校をさらに良い学校にしていきましょう！」の実現化に向けたポイントの提案であり、学校教育で求められる「知育・徳育・体育」につながる素晴らしい生徒総会になりました。今後の実践化による実現には「取り組む目的や意図を明確に示すことで納得を得ることができ、主体性・創造性につながり、川中生全員が意欲的に努力すること」が必須事項です。今後の川中生の大きく素晴らしい成長を期待しています。

## 2 「新型コロナ」による差別・いじめを起ささない川登中でありたい



## 3 学校の「働き方改革」が今年度から完全実施になりました

「働き方改革関連法」の施行により、学校も時間外労働の上限については「月45時間」「年360時間」が定められました。川登中でもタイムレコーダー活用、定時退勤日の設定と実施など時間外労働の縮減に取り組んでおり、「部活動に係わる活動方針」（県下全中学校が実施）に応じた部活動指導を行っています。今までの学校現場の実態として「過労死レベルの月100時間を超えている」職員も少なくないので「教育の質を保ちつつ上限時間を厳守する」難しさを感じています。

**※ 学校通信は川登中学校HPにおいてカラーで見ることができます**

川登中学校HP・・・<http://cms.saga-ed.jp/hp/kawanobori-j/home/homeMain.do>